



さかきっ子

学校教育目標

「かしこく・やさしく・たくましい

『さかきっ子』の育成」

《育てたい力》

考える力

協働する力

がんばり抜く力

後期始業式 10月14日

10月14日(火)から後期が始まりました。前期の最後に、「県人権子ども集会」のすばらしい発表を全校児童で行い、子どもも教職員もそれぞれに成長できたと感じていました。

さらに後期には、意識して取り組んでほしいことを児童に伝えました。

- ・学習面では「自分」で考え行動することで「考える力」をつけてほしいこと
 - ・体験活動や見学旅行、秋祭りや校内人権集会では、「協働する力」を高めてほしいこと
 - ・マラソン大会やランランタイムでは「がんばり抜く力」を存分に発揮すること
 - ・様々な活動において、しっかり聞いたり見たりして、考え、自分の行動にうつすことまでを目指してほしいこと
 - ・「体」や「心」を強くするために、体を動かすことを増やしてほしい(歩いて登校・外遊び・ランランタイム・お家でのお手伝い) こと
- その後、学び部の榮永先生と心・体部の富田先生からお話があり、榮永先生からは振り返りの発表を増やすことと自主学習の取組について、富田先生からはトイレの使い方や廊下の歩き方などのお話がありました。

児童からの感想発表では、3人の先生への返しの感想発表を全学年からしてくれました。後期への意欲が見えて、これからどんなすばらしい姿を見せてくれるか楽しみです。



秋祭りの様子は、HP でも紹介しています。射的やスライム、昔遊びなどあります。

6年生発表

「子どもたちの未来への提案」

10月8日(水)南関町町制施行70周年記念式典第2部の中で、町内の小学校6年生と中学生が発表しました。二小は「南関町盛り上げ大作戦」として、イベントで南関町の魅力を伝えるというテーマで、堂々と発表することができました。「かき氷早食い・わんこそうめん」「クリスマス」「ハロウィン」「節分」「昔遊び」をプレゼンや原稿づくり、先生方にインタビューなど事前の準備と練習から楽しそうに取り組んでくれていました。「4日の県人権子ども集会の時よりも緊張しました。知っている人が多かったからです。」と子どもならではの感想もありましたが、発表に向けての集中力はさすが6年生、二小の顔として頼りになるなあとうれしく感じていました。ありがとう



PTA 秋祭り盛り上がりました

10月15日はPTA 秋祭りを行っていただきました。例年、保護者の方をはじめ、学校応援団の方々、婦人会の方々の協力を得て開催し、子どもたちはたくさん楽しい思いをしてくれます。今年が目玉としては、6年生が1つのブースを担当するという企画運営の側に立ったことです。6年生は「輪投げ」をすることに決め、色のついたペットボトルを的にし、色ごとに点数が違う工夫を考えていました。大変盛り上がることができました。トッパ丸も来てくれて、子どもたちと一緒に遊んだり、輪投げにも挑戦してくれました。

